

気象庁 気象研究所 一般公開



平成20年4月16日(水) 10:00~16:00

本日は気象研究所にお越し頂きありがとうございます。
気象研究所の一般公開は特別講演と見学ツアーで構成されています。

講演会 気象研究所 1階講堂 13:00~

- ・13:00~13:50
講演者氏名:尾瀬智昭 気候研究部 第二研究室長
講演題目:難問・季節予測
- ・14:00~14:50
講演者氏名:田中泰宙 環境・応用気象研究部 第一研究室
講演題目:ミクロの黄砂から地球が見える
- ・15:00~15:50
講演者氏名:本井達夫 海洋研究部 第一研究室長
講演題目:極域の海洋-北極での海氷変動と南極での棚氷崩壊-



気象庁マスコット
キャラクター
「はれるん」

見学ツアー

★見学ツアーの出発時間になりましたら、ロビーにお集まり下さい。係員が施設をご案内します。

- 10:00 コース1 (約80分)
- 10:30 コース2 (約85分) ※
- 14:10 コース3 (約55分) ※
- 14:20 コース2 (約85分) ※
- 14:30 コース1 (約80分)

※悪天時は中止となるものがあります。

展示(1Fロビー)

- ★竜巻シミュレーションの紹介
- ★観測機器の展示
- ★研究成果についてパネル展示
- ★『はれるん』DVDの上映

ツアーについては、先着順とさせていただきます。
食堂を開放していますので、ご利用ください。

コース1 (1班 約15名) 2班体制

- 〔台風の紹介〕 台風研究部で行っている研究の概要や台風の素顔を紹介する
- 〔マグマの動き〕 伊豆大島の火山活動の紹介及び観測装置の展示
- 〔地震の観測〕 新潟中越沖地震などの地震について観測成果の紹介、自己浮上式の海底地震計の展示

コース2 (1班 約20名) 2班体制

- 〔回転実験装置〕 地球の自転の効果であるコリオリ力を体験できる施設です。
- 〔低温実験室〕 雪片、あられ、ひょう等の成長実験を行うことの出来る施設です。
- 〔気象観測鉄塔〕 地上213mの気象用観測鉄塔の紹介です。※悪天時は中止

コース3 (1班 30~40名) 1班体制

- 〔ゾンデ観測〕 上空30kmまでのオゾンを調べるために、週1回行われている観測を見学します。
※悪天時は中止
- 〔測器参考館〕 明治時代から現在までに使用していた気象測器を展示、仕組みを説明します。
- 〔係留気球〕 地上から1,500mまでに気象を観測する装置を紹介します。 ※悪天時は中止